

中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

聚合点滴 創生無限

Going Green, Investing Green

中節能博突(湖北)環境エンジニアリング股份有限公司





中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

# 目次

## CONTENTS

01

公司概况

02

工事实績

03

協力交流

04

訪日要望



中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND  
ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

01

# 公司概况

- グループ概要 ● 公司概况 ● 業務範圍 ● 核心的技術



## 中国节能环保グループ

中国节能环保グループは唯一の省エネ・環境保護を主要業務とする中央政府管轄国有企業。現在、省エネ・環境保護分野では規模が最大で、最も専門が揃い、総合的実力も最強、最も競争力が大きい科学技術・サービス型の産業グループ。省エネ、環境保護、クリーンエネルギー、資源リサイクルをメインとして、省エネ・環境保護総合サービスを強力な支柱とする“4+1”産業構造を構築。2015年末時点で、中国节能の総資産は1400億元を突破、子会社474社、孫会社28社、上場公司7社、従業員50000余人を擁す。

## 中節能博実(湖北)環境エンジニアリング股份有限公司

中節能博実(湖北)環境エンジニアリング股份有限公司は一貫して技術力のアップと維持に努め、污泥・固形廃棄物処理、工業廃水、生活污水深度処理等の分野を専門として、コンサルティング、設計、プラント設置、設備製造、建設請負、運行管理、PPP等の業務スタイルを確立。絶えず進歩を求める姿勢と強い責任感で、コンサルティング・設計から問題解決策、安全処置、深度利用、リサイクル開発に至るグリーン産業リンケージを構築。サービスシステムを完備、スピーディな取り付け、高い効率、低汚染、短い施工期間などの優位性を形成。各レベルの指導者の重視を受けるサービス集成企業に成長。



## 公司概要

- 中国で唯一の污泥中高温炭化プロセス技術を擁するハイテク企業
- 中国環境科学学会理事機関
- 中国工業省エネ・クリーンプロダクション協会会員機関
- 国家污泥処理・処置産業技術イノベーション戦略連盟
- 国家污泥処理・処置産業連盟
- 湖北省環境保護産業協会常務理事機関
- 湖北省環境科学学会常務理事機関
- 多くの国家科学技術重大案件を担当(水体汚染制御対策専門案件)
- 国家污泥処理・処置建設基準編制機関。《給水排水設計手冊》改訂版“污泥炭化部分”、《都市污水处理場污泥処理・処置基幹設備製品技術指針》(污泥炭化設備)及び《都市污水处理場污泥処理技術規程》(污泥炭化)の編制作業に参画
- 国の発明特許2件、实用新型特許11件を保有
- アジア開発銀行コンサルタント



## 核⼼的技術



### 汚泥炭化

同技術は日本から導入、公司内部での吸収消化を経て、知的所有権を擁する独自の技術を研究開発した。酸素欠乏もしくは無酸素の条件下で、汚泥中の有機物を高温分解して、炭素窒素化合物等から成る可燃性揮発ガスを発生させ、システムに継続的に熱供給を行う技術である。同時に、水分と有機成分の減少により、最終的に炭化物を形成する。



### 工業廃水処理

当社は製薬廃水、電子廃水処理の分野で豊富な経験を蓄積、廃水中から銅を回収する污水处理プロセスを独自に開発した。発酵類製薬廃水の特徴に基づき、旧式プロセスの改造に成功、物理化前処理技術、嫌気反応技術、生物脱硝技術、污水深度処理技術を応用して、製薬廃水処理の新プロセスを開発した。



### 環境コンサルティング

当社はアジア開発銀行借款案件コンサルタントの資格を有する。コンサルティングには、案件立案、建設、運営の全プロセス及び管理能力構築等のソフトが含まれる。すでにアジア開発銀行、世界銀行、ドイツ復興銀行、中国輸出入銀行、政府投資及び個人投資等の環境・エネルギー案件多数について技術・調達コンサルタントを務めた。





中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

## 核心的技術

### ●2008年、日本の巴工業と炭化技術移転協定締結

日本の巴工業株式会社は日本で最も早くから汚泥炭化技術を研究開発してきた会社の1つであり、工業化汚泥炭化装置を最初に提供した企業でもある。同社の研究開発した連続高速汚泥炭化技術・汚泥処置技術は、すでに安定的に運行され、信頼できる汚泥処置技術となっており、汚泥処置の最適解決策の1つである。

2008年12月、中節能博実(湖北)環境エンジニアリング股份有限公司は日本の日本巴工業株式会社と《技術移転協定》を締結。2009年6月にはすべての技術移転プロセス及び関係者の研修を終了した。



合同簽約

#### 【附則】

- 1 以上契約の成立として、本書2通を作成し、甲および乙は、それぞれ記名捺印の上各1通を保有する。
- 2 別紙1、別紙2は本契約の一部とし、本契約の存続期間中は有効に存続する。

2008年12月15日





中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

## ●2011年、日本のJFE社と汚泥混合消化技術協力協定締結

中節能博実公司はJFEエンジニアリング株式会社と《技術協力協定》を締結、“生活污水泥等混合消化事業化”等の業務を共同展開している。







中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

## ●2012年、日本の大川原製作所と汚泥乾燥技術協力協定を締結





中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

● 2015年11月、第9回中日省エネ環境保護フォーラムにおいて日本の巴工業株式会社と汚泥炭化技術協力拡大協定を締結





### A

#### 準備作業:

汚泥処置技術現状調査

汚泥処置現状調査

技術方針確定

各サブプロジェクト作業計画

[武漢市汚泥特徴特性調査.ppt](#)

[汚泥特性](#)

### B

**基礎研究作業:** (華中科学技術大学石炭燃焼国家重点実験室と協力)

都市汚水処理場汚泥調査: 成分、熱量、VOC等

汚泥乾燥、燃焼プロセス研究: 乾燥プロセス中の水分析出、揮発分析出法則等

汚泥乾燥熱伝導プロセスの研究

汚泥乾燥プロセス中の顆粒、粉塵形成の研究

汚泥乾燥プロセス安全性の研究

[汚泥炭化技術及び炭化製品の安全性の研究.ppt](#)

### C

#### 設備及びシステムの研究:

小規模試験装置の設計及び構築

システム設計手法の構築

炭化製品の応用研究(武漢大学、武漢市蔬菜学科研究所と協力)

日本の炭化製品を中国の基準で検測(湖北省環境科学院と協力)

[日本の炭化製品を中国の基準で検測.ppt](#)

[汚泥炭化製品の応用研究.ppt](#)

### D

#### 中間試験及びモデルプロジェクト:

装置の構築と中間試験の検討

[博実“低エネルギー消費連続高速汚泥炭化プロセス”適正化研究開発イノベーション.ppt](#)

データシステム設計及び設計手法確立

モデルプロジェクトの設計、建設、運行

[汚泥炭化モデルプロセス概要\(亦庄\).ppt](#)

[環境汚染モニタリング結果.ppt](#)

[汚泥及びその炭化製品の浸出毒性並びに典型的な微量痕跡元素賦存形態の研究.ppt](#)





中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND  
ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

02

## 工事实績

- 汚泥案件実績
- 汚水案件実績
- コンサルティング案件実績



中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

## 污泥案件実績







● 10トン/日 湯遜湖連続高速污泥炭化プロジェクト

● 科学技術成果審査



**審査委員会メンバー:**

主任委員: 杭世珺(北京市市政工程設計研究總院)

副主任委員: 戴曉虎(同濟大學都市污染控制工程研究中心)

徐明厚(華中科技大學石炭燃燒國家重點實驗室)

委員: 張辰(上海市政工程設計研究總院)

唐建國(上海市水務局水資源處)

鄧志光(中國市政工程中南設計研究院)

鄒惠君(武漢市政工程設計研究院)



中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND  
ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

## 污泥案件実績

- 60トン/日 鄂州市污泥炭化プロセス

建設サイト: 湖北省鄂州市

プロジェクト施主: 鄂州市都市建設投資有限公司

資金源: 中国—ドイツ財政協力促進借款(KFW)

処理規模: 60トン(80%脱水污泥)/日

敷地面積: 1400m<sup>2</sup>(屋内面積約700m<sup>2</sup>、屋外面積約700m<sup>2</sup>)

工事費: 476万ユーロ

工事期間: 2013年9月-2015年5月

プロジェクト設計: 中節能博実—プロセス全般+工場内平面配置

同濟設計院—基礎工事、工場建屋、水、電気、ガス、消防



經濟日報

2015年11月 20日 星期五 农历乙未年十月初九 第11813号 (总12386号) 今日16版



经济日报社出版 WWW.CE.CN 国内统一刊号CN11-0014 代号1-68

中國經濟時報

CHINA ECONOMIC TIMES

对读者负责 对历史负责

中国经济新闻网 www.ce.com.cn

本报协办单位: 山西省人民政府发展研究中心, 辽宁省人民政府发展研究中心, 浙江省人民政府发展研究中心, 福建省人民政府发展研究中心, 湖北省人民政府发展研究中心, 湖南省人民政府发展研究中心, 广东省人民政府发展研究中心, 新疆维吾尔自治区人民政府发展研究中心

区域经

2015年5月7日 星期四 7

湖北鄂州发力优化水环境

本报记者 熊昊星 傅洁 汪道谦

环保集团携手优化水环境的开始。鄂州市是武汉城市圈“两圈社会”综合配套改革试验区中心城市之一。去年,该市在全省率先启动全域城乡一体化垃圾污水收集集中处理全覆盖工作。而中国节能环保集团是我国节能环保领域最大的可控型节能环保产业集团,双方在去年9月签署了《战略合作协议》。“我们希望借助中国节能环保的品牌、技术和资金优势,在农村污水处理、供水与管网一体化和节能装备制造等方面进行深度合作,将鄂州打造成国家级节能环保生态文明示范区,实现互利共赢。”鄂州市市长叶林表示。

鄂州是“百湖之市”,全市水域面积64.5万亩,约占国土面积的27%,保护水环境任务艰巨。近年来,该市以全国生态文明建设试点市为契机,把湖泊保护、实行最严格的水资源管理、中小河流整治、农村饮水安全等工作作为生态文明建设的重要抓手,积极探索百湖水系特色的生态文明建设可持续发展之路。

构建江河湖库水系连通体系,分层构建动态水网。恢复境内四大水系与长江的水系联系,实现江湖(河)连通;严守三条红线,即禁止挖山、禁止填湖和禁止未批先建,实施集镇污水集中处理,垃圾无害化,农村生活污水无害化,长江防护林建设,国家重点生态公益保护及退耕还林等项目等,全方位提高生态环境保护能力。

加大地方法规出台力度,创新激励机制。鄂州市陆续出台《鄂州市湖泊保护实施细则》等制度,逐步形成具有地方特色的法规体系。积极建立政府引导、市场推动、多元投入、社会参与的生态文明建设投入机制,争取中央及省级资金支持,有效整合地方财政资金,切实落实地方公共财政投入。拓宽投融资渠道,营造良好投资环境,促进饮用水、污水处理等具备一定收益能力的项目形成市场化融资模式,充分发挥市场融资的作用,鼓励、引导社会资本参与生态文明建设。

鄂州实施21类重点工程项目。鄂州专门成立湖泊管理机构,加强节水监管机构建设,逐步建立

央行融资服务平台助力企业融资超万亿元 央行数据显示,截至目前,央行征信中心融资服务平台已经累计促成应收账款融资交易超过2.4万亿元,融资金额逾1万亿元。央行征信中心已经成立了我国首个基于互联网的动产融资直连系统,将推动建立统一的物权公示和快捷查询平台

或任經濟日報

保贷款

据业内人士分析,“财政惠农补贴”担保贷款具有三大优势:一是可根据农户的生产经营实际需求,采用循环方式,农户在当年粮食收割完成后,第二年如有贷款需求,仅需向银行再次申请即可。二是贷款抵质押物范围进一步拓宽。该项贷款无需农户提供房产、农机具为质押,仅需在最后放款前到财政补贴资金管理部门登记,节省了农户费用开支和时间成本。三是农户信贷需求满足度大幅提高。以往同等条件下农户一般最多只能贷10万元,而现在可贷到100万元。

道渐浓

用新科技优化水环境 湖北鄂州: 本报记者 魏劲松 通讯员 汪道谦 湿漉漉的污泥经过干燥-碳化工序后,变成了一粒粒细小的灰状物。在湖北省鄂州市污水处理厂,记者看到该市通过启动污泥炭化工程,实现了污泥无害化、减量化、资源化处置。“100吨的污泥可处理成8吨碳状颗粒物。”据实施此项目的中节能博实(湖北)环境工程技术有限公司总经理钱鸣介绍,鄂州污水处理厂对污泥就地进行碳化处理,最后制成黑色粉末状的污泥炭化物。这些污泥炭化物可以作为吸附材料、除臭材料、杀菌材料、燃料或蔬菜栽培肥料、土壤改良材料,经济价值颇高。鄂州市污泥炭化工程只是鄂州市和中国节能环保集团携手优化水环境的开始。“我们希望借助中国节能环保集团的品牌、技术和资金优势,在农村污水处理、供水与管网一体化和节能装备制造等方面进行战略合作。”鄂州市市长叶林说。鄂州现有湖泊119个,保护区域水环境任务艰巨。鄂州专门成立湖泊管理机构,加强节水监管机构建设,逐步建立事权清晰、分工明确、行为规范、运转协调的工作机制。鄂州还全力构建江湖库水系连通体系,分层构建动态水网,恢复境内四大水系与长江的水系联系,实现江湖(河)连通;严守三条红线,禁止填湖和禁止未批先建3条红线。

CHINA ECONOMIC TIMES 中國經濟時報

潼湖生态智慧区 将成广东惠州绿色引擎

本报记者 王彩彤 腾空间,构建良性的生态空间结构,引入生态智能技术,产业,达到建成高品质的生态智能示范区域的目标。惠州潼湖生态智慧区研究中心主任杨春认为,仲恺作为国家级高新区,结合该区域产业特点,从环境、市场、科研、人才等多个层面推出了系列重构核心竞争力战略举措,使其成为该区域转型发展最强大的引擎和鲜明的特征。据了解,仲恺高新技术产业化开发是1992年经国务院批准设立的全国首批56个国家高新区之一。经过多年发展,该区域形成了以LED、移动互联网、平板显示、新能源和云计算、现代装备制造等为主导的“4+2”战略性新兴产业体系,2014年全区战略性新兴产业总产值达2249亿元。推介发布会上,仲恺高新技术产业开发管理委员会主任杨鹏飞说,潼湖生态智慧区的建设将抓住产业链核心要点作为突破口,推进创新链、产业链和资金链“三链融合”,推动国家级高新区金融科技产业融合创新发展。从产业、生态、对外开放三个主要方面着手打造独具惠州特色的绿色引擎。中国科学院院士魏金春在会上表示,根据规划,潼湖生态智慧区将建成一个经济高度发达、生态良性循环、可持续发展的复合生态区。顶层设计对生态智慧区建设至关重要,应该从打造生态智慧城市



# 中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

## ● 60トン/日 鄂州市污泥炭化プロセス

### 同プロジェクトは2016年3月、鄂州市環境保護局のプロジェクト竣工時環境保護検収にパスした

## 鄂州市环境保护局

鄂州环验审[2016]4号

### 市环保局关于鄂州市城市建设投资有限公司 洋澜湖综合治理项目污泥处理处置工程 竣工环境保护验收意见

鄂州市城市建设投资有限公司:

你单位报送的《鄂州市城市建设投资有限公司洋澜湖综合治理项目污泥处理处置工程竣工环境保护验收申请》及相关验收材料收悉。2015年12月我局组织专家及相关单位对工程进行了竣工环境保护验收现场检查并提出整改意见;经现场监察单位现场检查,你单位已完成整改。经研究,现提出该工程验收意见如下:

#### 一、项目建设的基本情况

洋澜湖综合治理项目污泥处理处置工程(以下简称“工程”)位于鄂州市鄂东大道鄂州市污水处理厂内,占地面积约700m<sup>2</sup>,总投资476.055万欧元。工程主要建设主机设备、污泥储仓、控制室等;主要工艺环节包括脱水污泥储存及输送、污泥干燥、污泥炭化、除尘、热量回收、尾气处理和炭化产品冷却和包装。

#### 二、环境保护措施落实情况

1. 工程产生的有组织废气集中收集,除尘、碱洗、生物除臭、活性炭吸附处理后,经16米高的排气筒排放。
2. 尾气处理水洗塔用水为污水处理厂处理达标后的尾水,吸收

尾气中的烟尘、HCL 等后排入鄂州市污水处理厂处理。

3. 工程噪声通过合理的布局,采用避震、隔声等措施,从声源及其传播途径上降低噪声对外环境的影响。

4. 炭化后的污泥用作土壤改良剂外售;废活性炭为危险废物,已于有危废处置资质单位签订处置协议,建有危废临时贮存场所;生活垃圾交由环卫部门处置。

#### 三、监测结果

鄂州市环境保护监测站提供的《鄂州市城市建设投资有限公司洋澜湖综合治理项目污泥处理处置工程竣工环境保护验收监测报告》(鄂州环验测字[2015]第052号)表明:

(一)验收监测期间生产工况生产负荷达到设计负荷的75%以上,符合验收监测工况要求。

(二)废水总排口pH值、化学需氧量、五日生化需氧量、氨氮、悬浮物、总磷、六价铬、石油类、总铬、总镉排放浓度符合《城镇污水处理厂污染物排放标准》(GB18918-2002)一级B标准。

(三)排气筒排放的废气污染物浓度均符合《生活垃圾焚烧污染控制标准》(GB18485-2001)表3标准限值;二噁英排放浓度符合《关于加强生物质发电项目环境影响评价管理工作的通知》(环发[2006]82号)中有关要求;厂界无组织排放氨、硫化氢和臭气浓度的排放浓度均满足《恶臭污染物排放标准》(GB14554-93)表1二级限值的要求。

(四)污泥处理车间污泥用作土壤改良剂时,pH值、含水率、有机质含量、总镉、总汞、总铅、总铬、总砷、总镍、总锌、总铜、镉均符合《城镇污水处理厂污泥处置 园林绿化用泥质》(CJ/T 248-2007)中标准限值要求。

(五)厂界噪声监测值均满足《工业企业厂界环境噪声排放

标准》(GB 12348-2008)2类标准限值的要求。

#### 四、验收结论

该项目环境保护手续齐全,落实了环评以及批复文件提出的环保措施。竣工环境保护验收合格。

#### 五、后续要求

1. 加强对各类环保设施的日常维护及运行管理,确保各项污染物稳定达标排放。
2. 加强生产全过程的管理,杜绝生产工艺过程或由于环保设施运行不正常等原因而导致各类污染物非正常排放。







## 污水案件実績

- 機電設備建設元請:

梁子島観光地区污水处理プロジェクト;

枣陽市污水处理場プロジェクト;

青島李村河污水处理場(17万トン/日)1級Aグレードアップ改造工程;

武漢市湯遜湖污泥炭化普及応用モデル工程;

宜昌三峡製薬有限公司工業団地製剤類廃水処理プロジェクト;

宜昌三峡製薬有限公司紫陽工場硫酸ネオマイシン污水处理場プロジェクト;

宜昌三峡製薬有限公司アミノ酸産業基地污水处理プロジェクト;

海口市白沙門污水处理場1期(30万トン/日)グレードアップ改造工事重要設備調達案件;

襄州区污水处理場;

武漢三金潭污水处理場脱水シヨップ技術改造プロジェクト;

秦淮河環境総合整備工程七橋瓮湿地公園地熱及び太陽エネルギー利用プロジェクト;

アジア開発銀行借款案件武漢落歩嘴污水处理場脱水シヨップ・生物除臭サブプロセス;

アジア開発銀行借款案件武漢二郎廟污水处理場2期拡張工事脱水・生物除臭サブプロセス。



● 梁子島污水处理プロセス 1300立方メートル/日 汚水(1級A)



中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP







中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

●青島李村河 17万立方メートル/日 1級A污水处理プロセス





中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

● 海口白沙門污水处理場30万吨/日 基準アップ改造案件







中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

## ● 宜昌三峡製薬工業廃水処理プロジェクト



・1期: 製剤・点滴類  
廃水プロジェクト

宜昌三峡制药有限公司清洁生产及污水处理项目——紫阳厂区硫酸新霉素工艺污水处理项目



・2期: 硫酸ネオマイシン  
廃水プロジェクト



・3期: アミノ酸  
廃水プロジェクト



## コンサルティング案件実績

### ● 工事コンサルティング:

アジア開発銀行借款案件武漢市常青ポンプステーションの設備調達コンサルティング;  
世界銀行漢江流域環境保護案件 汚水処理場7基及びごみ埋立場 6基のコンサルティング;  
瀋陽南部汚水処理場(60万トン/日)案件の設備調達コンサルティング、処理場全般のプロセス調整及び運行保障;

KFW銀行借款安慶給水システム改造・拡張工事;

漢南メタンガス発電プロジェクト;

ラオス第一鉄鋼公司環境アセスメント;

アジア開発銀行借款武漢地表水汚染制御及びモデル;

アジア開発銀行借款黄石組織・能力構築;

モンゴル国軽工業団地戦略環境アセスメント。

### ● 工事設計:

三峡薬業汚水処理工事(全3期の工事);三峡空港汚水処理工事;

武漢漢氏資源リサイクル有限公司生産廃水処置工事。





中国节能

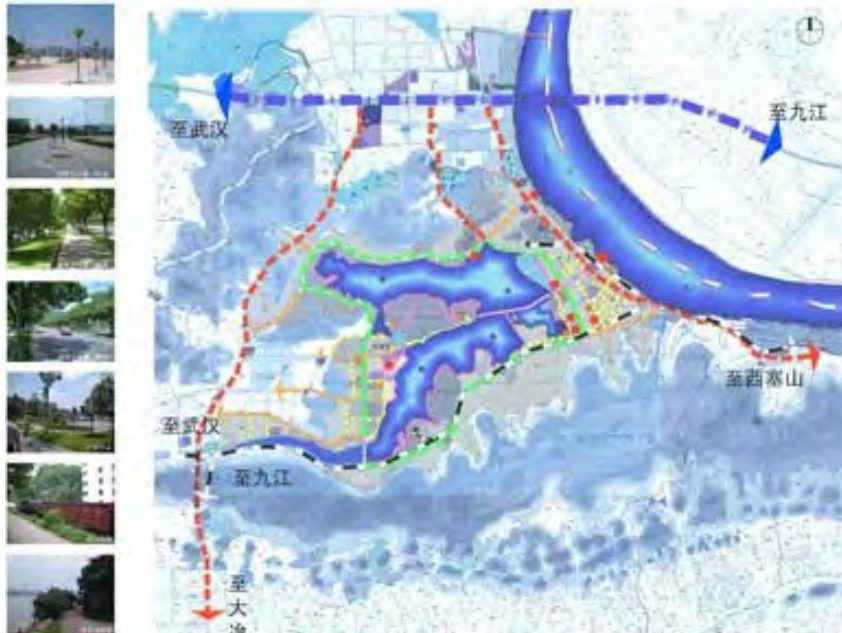
CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

● 瀋陽南部污水处理場60万t/d 1級A建設・運営コンサルティング





## ●アジア開発銀行借款黄石市“两湖”環境総合整備工事



同工事は、“两湖”区域の污水・污泥処理措置及び“两湖”沿岸に対する景観整備、ヘドロ除去、湖面整備、用地計画等の環境総合整備措置の完成によって、黄石市“两湖”区域の生態系回復を図るものである。プロジェクトの主要な内容には、ヘドロ除去工事、汚染遮断工事、生態系水資源調整、エコパーク及び湿地公園、湖周辺美化工事並びに汚泥処置工事が含まれる。プロジェクトの総投資額13.6億元、うちアジア開発銀行借款1億ドル。



中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND  
ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

03

## 協力交流

- 对外協力及び交流
- 国内協力及び交流





## 協力交流

- 日本・巴工業：汚泥炭化  
日本・大川原：汚泥乾燥  
日本・JFE：汚泥と厨房ごみの混合嫌気消化  
再生可能エネルギー：ドイツENVITECH  
米国・モーテック、フランス・SCE、英国・WSP、ドイツ・ベイリー社等：  
インフラプロジェクト・コンサルティング

対外協力

- 同済大学：国家科学技術成果転化水質専門案件—枣陽污水处理案件、世界銀行綿陽案件、国家“第12次5か年計画”水質専門案件“汚泥処理技術産業化プロジェクト”  
華中科学技術大学：汚泥炭化技術及び炭化製品の安全性メカニズム  
湖北省環境科学研究所：汚泥炭化製品の安全応用  
武漢大学：汚泥炭化製品の応用研究、生物除臭技術研究開発課題  
武漢市林業科学研究所、蔬菜研究所：炭化製品の応用研究  
中国市政工程中南設計研究院：国家“第11次5か年計画”水質専門案件  
小都市水質汚染制御課題を担当

国内協力



日本:JFE、巴工業、東芝、荏原、前沢、月島、西源;フランス:ヴェオリア、SSE、テラオ;米国:AECOM、EE、ブラクス;ドイツ:パサヴァント、ベイリー;オーストラリア:MUT;カナダ:ピオラン等が来訪。



第9回中日省エネ環境保護総合フォーラム 2015.11東京









## 国家污泥处理处置技术与装备产业 发展高峰论坛

● 国家污泥处理处置产业技术创新战略联盟 ● 《给水排水》杂志社

### 宗旨

创新 适用 高效 经济

### 形式

专家引导发言 企业核心技术  
案例与思考 点评与互动



张悦



杨向平



戴晓虎



张辰



郑兴传



杭世珺



唐隽国



王洪臣



李凯丰



杨殿海



邓志光



天兴俊

国家污泥处理处置产业技术创新战略联盟、《给水排水》杂志社、中节能博实公司等  
の機関が共同で武漢市において“国家污泥处理  
处置技术·装备产业  
发展サミット”を開催した。同  
分野連盟専門家委員会の専門家である張悦、戴  
晓虎、張辰、楊向平、杭世珺、鄭興燦、王洪臣、  
鄧志光、唐建国らが出席。

このサミットには、国内の数多くの環境産業分  
野の大型企業、水ビジネス関連会社、大学、設計  
院等から380余名の業界人士、専門家、学者が参  
加。中节能博实公司副總經理羅臻が污泥炭化技  
術及び鄂州污泥炭化处理处置プロセスの建設・  
運行状況について講演した。また出席者と経験交  
流、成果の共有を行い、污泥处理处置技術の発  
展・成果転化の促進、裝備のレベルアップ、プロセ  
ス建設・運管管理理念向上のために参考となるこ  
とを希望した。なお会期中には会議出席者の鄂州  
污泥炭化处理プロセス(60t/d)見学も手配された。







● サミット出席者の鄂州污泥碳化处理プロセス見学- 2015.11



中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP





中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND  
ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

04  
訪日の際  
しての  
要望





中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

## 訪日に際しての要望



01

日本2016名古屋下水道展を見学し、下水道産業の動態に注目したい；

02

さまざまな汚水・汚泥処理処置施設を視察し、その技術の特徴及び実際の運行成果を知りたい；

03

優れた日本の環境企業と交流し、協力の機会を探りたい。



ご清聴ありがとうございました



中国节能

CHINA ENERGY CONSERVATION AND  
ENVIRONMENTAL PROTECTION GROUP

聚合点滴 創生無限

Going Green, Investing Green